

令和6年9月議会 宇都宮市議会定例会報告

宇都宮市議会では、本年9月議会の一般質問から「会派持ち時間制」が導入され、各定例会に登壇する質問者は20分、40分、60分のいずれかを選択することになり、3名以上の会派には、「代表質問」の1名のみ10分間を加算できるようになりました。

代表質問 70分 高橋英樹



質問項目

- 1 (仮称)宇都宮市自治会に関する条例について
- 2 公有財産の盗難対策について
- 3 道路の安全対策について
 - 1) 生活道路における交通安全対策
 - 2) 乗り入れブロックや鉄板の撤去
- 4 給食費の物価高騰対策について
- 5 図書館とまちづくりについて
- 6 バイク・ラブ・フォーラムの誘致について



高橋英樹市議
録画配信HPのQRコード

質問及び答弁(抜粋)

4 給食費の物価高騰対策について

Q 保護者は物価高騰に敏感になっており、給食の量や質の低下を心配する声を多くいただいている。本市として、現時点で給食食材費の物価動向をどのように捉え、今後どのような状況になった場合に給食費の補助を行うのか伺う。

A 【教育次長答弁】本市の学校給食においては、保護者には食材費のみをご負担いただいている。現下の給食食材費の物価動向については、令和6年4月時点の消費者物価指数のうち、生鮮食品など給食に関連する品目の数値は、令和5年4月と比較して3.6%増加していることに加え、主食であるコメの平均取引価格が直近10年間で最高値となるなど、食材の一部には気象条件等により価格が高騰しているものもあり、これまでとは異なる傾向にあると認識している。

このようなことから、地域の食材を活用した特色ある給食を保護者の負担にも配慮しながら安定的に提供できるよう、物価高騰を踏まえた給食に対する支援を実施することとし、具体的な内容や時期に

ついて速やかに検討を進めていく。

5 図書館とまちづくりについて

Q 図書館機能をLRT沿線やJR宇都宮駅西口周辺に新設・移転することにより、幅広い地域から新たな人の流れが創出されるとともに、様々なまちづくり活動の活性化につながるものと考えているが、中央図書館の移転や新たな図書館機能の新設など、JR宇都宮駅西口周辺地区や中心市街地などのLRT沿線に整備することについて見解を伺う。

A 【教育次長答弁】JR宇都宮駅西口周辺など賑わいのある空間の創出が求められる地域において、図書館機能に加え賑わいや交流の促進に寄与する機能を導入することは、図書サービス利用者の利便性向上にも有効であると考えている。

中央図書館については、老朽化対策を検討することとしており、現時点で移転は検討していないが、新たな図書館機能の新設については、JR宇都宮駅西口周辺や中心市街地などのライトライン沿線における多機能化・複合化とともに、庁内関係課と連携しながら検討していく。

個人質問 60分 郷間康久



質問項目

- 1 市長の政治姿勢について
 - 1) 地域幸福度の向上策
 - 2) 相続登記の義務化に伴う支援事業
- 2 教育の公平性について
 - 1) 補助教材の選定と活用
 - 2) 中学校の制服や指定衣類の価格格差
- 3 道路・河川について
 - 1) 交通未来都市の実現に向けた道路整備
 - 2) 農村地帯における道路・河川の管理課題
- 4 フードリボンプロジェクトの普及啓発について
- 5 市民が制作したライトラインイメージソングの活用について



郷間康久市議
録画配信HPのQRコード

質問及び答弁(抜粋)

2 教育の公平性について

- 1) 補助教材の選定と活用
- 2) 中学校の制服や指定衣類の価格格差

Q 小中学校で使用する補助教材は、学校によって種類や数が異なっており、保護者の費用負担も著しく相違しているが、その理由や対策等について見解を伺う。

また、中学校の制服や指定衣類についても、最高価格と最低価格に約1.5倍や2倍以上の開きが生じているので、更新等の際には、保護者の意見を聞くなどして、各家庭の費用負担に配慮した選考を行うべきと考えるがいかがか。

A 【教育長答弁】児童生徒の学校や家庭での学習環境が各学校で異なることから費用についても差が生じているものと認識しているが、教材費の平均金額が大きく上回る学校については、原因を調査し、保護者負担に配慮するよう指導を徹底していく。

併せて、中学校の制服や指定衣類についても、国

が示す「学校における通学用品等の学用品等の適正な取り扱い」に従い、保護者ができる限り安価で良質な学用品等を購入できるよう、教育委員会が学校における取組を促し、制服等の選定や見直しを行う場合は、保護者等学校関係者から意見を聴取した上で決定していく。

3 道路・河川について

- 2) 農村地帯における道路・河川の管理課題

Q 農村地帯の農道路肩や用水路の多くは、公有地であるにも関わらず、各農家の善意によって除草等が行われ、「無償の管理」がなされているが、これらの作業中に起きた事故等については何らかの補償が受けられていない。今後は市が保険等に加入してはどうか。

A 【建設部長答弁】地域における河川や道路の環境美化については、市民と行政が役割分担を決め、協働で進めていく「アダプト制度」の導入を検討しているため、今後は、その制度設計の中で補償制度を含めた支援策を構築していく。

個人質問 40分 佐藤孝明



質問項目

- 1 ライトラインと公共交通について
 - 1) ライトライン沿線の利用環境整備
 - 2) ライトラインの騒音問題
 - 3) ライトラインへの乗り継ぎ課題
- 2 自治会について
 - 1) 自治会の負担軽減策
 - 2) 地域集会所等建設費補助金の増額
 - 3) 宮PASSの利活用
- 3 教職員の負担軽減について
 - 1) 学校予算の適正な執行
 - 2) 教職員の負担軽減策と教員業務支援員の配置状況



佐藤孝明市議
録画配信HPのQRコード

質問及び答弁(抜粋)

2自治会について

- 1) 自治会の負担軽減策

Q 市の広報物の配布を月に3回から1回程度にまとめることができないか、また期日の迫るものについてはデジタル化等による対応が可能かどうか、市の見解を伺う。

A 【市民まちづくり部長答弁】配布回数の見直しについては配布回数を減らすことで、1回当たりの配布量が増えることや適切な周知時期を逸することなども懸念されるため、市からの配布物の量や内容の精査と併せて引き続き検討していく。回覧のデジタル化については近年一部の自治会においてSNSなどによる回覧版の電子化が行われてきており、多くの自治会で取り組んでいただくためにはデジタル化に対する理解とデジタルデバインド対策が重要であることから地域の状況を踏まえつつ回覧のデジタル化を進めていく。

- 2) 地域集会所等建設費補助金の増額

Q 今後も安定的な自治会活動を維持していくためには、地域集会所等建設費補助金の上限や補助割合を増やし、自治会に向けた資金面での支援を強化する必要があると考えるが、市のご見解を伺う。

A 【市民まちづくり部長答弁】地域集会所等建設費補助金により自治会集会所の整備等を支援しており、更に今年度からは自治会のニーズを踏まえ、補助対象に照明のLED化やWi-Fiの整備を新たに追加し充実を図った。補助上限等の拡充については建設費の動向など社会環境を注視しつつ引き続き地域のニーズ把握に努める。

- 3) 宮PASSの利活用

Q PR不足に加え内容の充実も必要と感じるが、今後の宮PASSの利活用促進について見解を伺う。

A 【市民まちづくり部長答弁】内容の充実に向けた取組として、今年28店舗が協賛店舗に新たに加わり、特典の充実を図ったほか、より地域に身近な店舗でサービスを受けられるよう、各地区の連合自治会が率先して協賛店舗の掘り起こしに取り組んでいる。今後は宇都宮ジャパンカップサイクルロードレース等の市関連のイベントや地域の文化祭などにも広げていく。

私たちは皆様の声を市政に活かします!!

次回 令和6年12月議会質問予定者
中塚英範・大久保順也・横須賀咲紀

活動報告 先進都市調査研究
令和6年7月29日・30日・31日
札幌市 旭川市 仙台市

7月29日(日) 宮城県仙台市
仙台版コミュニティスクール
学校、家庭、地域が連携・協働して特色ある学校づくりに取り組んでいる仙台市独自のコミュニティスクールについて概要や効果を検証。

7月30日(月) 北海道札幌市
若者総合支援センター
若者が抱える各種課題を総合的に支援する交流型施設を訪問し、自立支援や学習支援に必要なプログラム等について研究。

7月31日(火) 北海道旭川市
ICTパーク「コクゲキ」
ICT人材の育成や、まちなかの賑わい創出を目的として設置された共創施設を訪問し、eスポーツ等の活用事例を調査。